

2017年6月19日
フューチャーアーキテクト株式会社

セキュリティ脅威のリアルタイム分析サービス「Future SIEM」の提供を開始 ～高いセキュリティレベルを求められる金融機関での実績をベースに体系化～

フューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:東 裕二、以下フューチャーアーキテクト)は、高いセキュリティレベルを求められる金融機関での実績をベースとしたセキュリティ脅威のリアルタイム分析サービス「Future SIEM」の提供を開始したことをお知らせいたします。

「Future SIEM」は、不正利用、不正アクセス、改ざん、ウィルス、情報漏えい、サービス妨害などのシステムに対する外部・内部のセキュリティ脅威をリアルタイムに可視化し分析できるようにするサービスです。フューチャーアーキテクトは2016年1月のマイナンバー制度施行時に厳重な情報管理体制と極めて高度なレベルのセキュリティ対策を求められた金融機関のお客様に対し、セキュリティ方針の策定からシステム実装まで全面的に支援しました。この実績をベースに知見とノウハウを結集し体系的に整備したのが「Future SIEM」です。本サービスの特長は以下のとおりです。

▶ 効率的なログデータの収集によるセキュリティ監視負荷の低減

ITインフラ機器からアプリケーションまでの異なるフォーマットの多種多様かつ膨大なログデータを自動的に収集し、高度なセキュリティ監視を低い運用負荷で継続できるようにします。

▶ グラフィカルな表示による直感的なセキュリティ情報の把握

セキュリティ情報をグラフや世界地図などで視覚的にわかりやすく表示するため、専門的な分析スキルに依存することなく誰でも直感的に標的型攻撃や内部不正などの重大なセキュリティ脅威を把握できます。

▶ ログの容量に関係ないサービス利用料

サービス利用料はログの容量に関係しないため、容量を気にすることなくフォレンジック監査に必要十分なセキュリティログを収集・保管できます。

▶ お客様の優先課題に応じた段階的な導入ができる柔軟性

リスクアセスメント結果にもとづき、お客様ごとに環境や業務にあわせてサービスを導入できます。

フューチャーアーキテクトは、金融や公共をはじめ様々なお客様向けに「Future SIEM」をベースとしたセキュリティコンサルティングサービスを提供してまいります。また、汎用的なソフトウェアやオープンソースのソリューションを駆使し、AIや機械学習による分析機能などの便利で付加価値の高い機能を順次「Future SIEM」に追加し、今後もサービスを拡充してまいります。

● フューチャーアーキテクト株式会社 概要

代表者 : 代表取締役会長 金丸 恭文、代表取締役社長 東 裕二

設立 : 2016年4月1日

事業内容 : ITを武器とした課題解決型のコンサルティングサービスの提供

URL : <http://www.future.co.jp>

● 本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャーアーキテクト株式会社 広報担当 高橋

TEL : 03-5740-5723 E-mail : pr1@future.co.jp